



ペリージョンソンセミナー総合案内

Business & Management System



ペリージョンソンの研修・セミナーはここが違う！

講師を務めるのはすべて現役のコンサルタント、ISO 主任審査員から選りすぐられた経験豊富なプロフェッショナルで、数々の企業の課題を解決へと導いてきたエキスパート集団です。

ビジネスセミナーでは、社会やステークホルダーから求められるテーマである「ガバナンス」「コンプライアンス」「リスク管理」「サステナビリティ」「コミュニケーション」など企業の課題解決に直結する豊富なコンテンツをラインアップ。

また、マネジメントシステム研修では、現役の主任審査員が日常の審査現場活動で気づいた組織のマネジメントシステム運用上のボトルネック等の事例を上げながら解説し、パフォーマンス向上のヒントを提供します。

新入社員のみならずベテラン社員のみならず、有意義な研修を実感されています。

お客様の声

潜在的な職場の問題を効率的に収集する方法に悩みがあった、自社の制度を見直すにあたり大いに参考になった
コンプライアンス教育・研修

リモートでの講義や演習の発表には不安があったが、対面と比較しても負担にはならなかった。質問しやすい雰囲気があり、質問の機会も多くあったのがよかった。
マネジメントシステム研修（リモート開催）

講義だけでなく実際の演習も多くケーススタディを通じて他の受講者とグループ討議ができたへん勉強になった
コンプライアンス教育・研修

演習で受講者の皆さんが色々な回答や質問があり、必ずそこから気づきや良い点を言ってくれて、そのため視野が広がる感じがした
マネジメントシステム研修

今までは法対応の知識的なセミナーを受講してきたが、今回はより実務的な検証方法や実際の監査におけるテクニックが学べて非常に勉強になった
米国向け食品輸出

凡例

主催事業部

ISO 9001：2015規格詳細解説（1日） セミナー名					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/	問い合わせ先		お問い合わせ先	
コース番号	CM-1000A	公開講座	20名様まで	¥35,000 (税込 ¥38,500)	開催方法、価格
コース番号	RM-1000B	講師派遣	20名様まで	¥10,000 (税込 ¥231,000)	
コース番号	AM-1000C	オンライン	受講可能期間 6カ月	¥4,800 (税込 ¥5,280)	

セミナー概要

【セミナーの種類】 公開講座：設定された開催日程に性...
【アイコン】 リモート開催日程有：Web 会議システムを使った遠隔での開催が可能です
 リモート可：講師の...
講師派遣：ご指定の場所・日時に講師が訪問して開催するコースです
オンライン：解説動画を中心としたe-ラーニングコースです
顧客割引有：顧客割引があります（併用不可）
顧客割引有：顧客割引があります（併用不可）
 < PJC 主催セミナーの適用条件 >
 PJR 顧客：専用ページからの申込
 PJC 顧客：事前問い合わせ

カテゴリ分類

ペリージョンソンでは、レジストラ（PJR）／コンサルティング（PJC）／アカデミー（PJA）がそれぞれ次のカテゴリのセミナーを提供しています。









- マネジメントシステム**
 - 品質マネジメントシステム教育・研修
 - 環境マネジメントシステム教育・研修
 - 内部監査手法の向上
 - マネジメントシステムの改善・モニタリング・サプライヤー管理
- 自動車産業**
 - 自動車産業品質マネジメントシステム (IATF 16949) 教育・研修
- 航空宇宙産業**
 - 航空宇宙産業品質マネジメントシステム (AS9100) 教育・研修
- 食品安全**
 - HACCP 研修・食品偽装研修
- 米国向け食品輸出**
 - 米国食品安全強化法 (FSMA) 対応研修
- 情報セキュリティ・IT 対応**
 - 情報セキュリティ規格研修 (ISMS・P マーク・クラウドセキュリティ)
- 労働安全衛生**
 - 労働安全衛生マネジメントシステム規格 (ISO 45001) 研修
- 試験所・校正機関・臨床検査室**
 - ISO/IEC 17025 教育・研修
 - ISO 15189 教育・研修
- 医療産業**
 - ISO 13485 教育・研修
- リスク対応**
 - リスクマネジメント教育・研修
- 内部統制・コーポレートガバナンス**
 - 内部統制構築・役員個人リスク対応研修
- コンプライアンス**
 - ハラスメント防止教育・研修
 - 内部通報制度
- 人材育成**
 - コミュニケーション力・コーチング力
- サステナビリティ・事業継続**
 - CSR 構築研修
 - 事業継続計画 (BCP) 構築研修
- e-ラーニング受託制作**









次のカテゴリについてのご支援・評価認証サービスも提供しています。

- 内部統制・コーポレートガバナンス**
 - 内部統制支援
- コンプライアンス**
 - 内部通報制度支援
- 米国向け食品輸出**
 - 米国食品安全強化法 (FSMA) 対応
- リスク対応**
 - リスク管理
- サステナビリティ・事業継続**
- ビジネスサポート**
- 監査**

マネジメントシステム

品質マネジメントシステム教育・研修

ISO 9001：2015規格詳細解説（1日）  			
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/ <small>※ このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています</small>		
コース番号	RM-1000B	講師派遣	20名様まで リモート可 ￥210,000（税込￥231,000）
ISO 9001：2015 をお客様の業種における一般的な事例を用いて解説します。規格改正の意図やねらいについての理解がより深まり、品質マネジメントシステムの有効性を高める大きな機会となります。講師派遣型のセミナーで、ご指定の日時・会場に講師が訪問しますので、受講者の移動時間の負担や日常業務への支障を最低限にとどめることができます。			
[IRCA] 認定コース PJI主催  			
ISO 9000：2015シリーズ審査員／主任審査員研修コース（5日間）			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	S-04	公開講座	￥180,000（税込￥198,000）
主任審査員になるために必要不可欠な技能と知識を学べる5日間のコースです。審査員に必要な知識、技能を実践的に習得することができます。また、研修コースの最終日には最終試験を実施します。本コースに合格し、審査員に必要な諸要件を満たすとIRCAの審査員として登録することが可能です。			
ISO 9001実践セミナー！ 「品質マネジメントシステム構築・見直しのポイント」  			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-1000A	公開講座	￥35,000（税込￥38,500）
コース番号	CM-1000B	講師派遣	20名様まで ￥210,000（税込￥231,000）
<ul style="list-style-type: none"> 外部の課題、内部の課題の決定 プロセスアプローチの基礎と実践手法について リスク及び機会への取組み リーダーシップ 文書化した情報・外部から提供される製品及びサービスの管理 その他【質疑応答】 			
ISO 9001運用セミナー！ 「ISO 9001：2015リスクアセスメントの考え方・進め方」  			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-1001A	公開講座	￥35,000（税込￥38,500）
コース番号	CM-1001B	講師派遣	20名様まで ￥210,000（税込￥231,000）
ISO 9001：2015の大きな変化点である①外部・内部課題の決定、②リスク及び機会への取組みは、どちらも“リスクに対応するプロセス”、“リスクベースの思考”といった形でこれまでの品質マネジメントシステムにも含まれていましたが、より明確で具体的な要求事項となっています。ポイントとなるSWOT分析による組織の状況（外部・内部）の把握・課題の決定や具体的なリスクアセスメント手順を演習を交えて解説します。			

新入社員向け ISO 9001を理解するための基礎セミナー  			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-1002A	公開講座	一般 ￥28,000（税込￥30,800） 顧客 ￥22,000（税込￥24,200） <small>顧客割引有 ※適用条件はp2参照</small>
コース番号	CM-1002B	講師派遣	20名様まで ￥210,000（税込￥231,000）
ISOの右も左もわからない！ 新たに組織に配属された中途採用・新入社員等ISO未経験者向けのセミナーです。「マネジメントシステムとは？」「ISO 9001規格の基礎知識」「普段の業務とISO 9001の運用について」「審査とは？」などISO 9001を認証されている組織の要員に最低限、必要な基礎知識を解説します。			
新任担当者向け ISO 9001運用のための研修セミナー  			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-1003A	公開講座	一般 ￥28,000（税込￥30,800） 顧客 ￥22,000（税込￥24,200） <small>顧客割引有 ※適用条件はp2参照</small>
コース番号	CM-1003B	講師派遣	20名様まで ￥210,000（税込￥231,000）
ISO担当を任せられたけど、何をしたらいいかわからない！ ISO 9001の新任担当者向けのセミナーです。「ISO 9001規格の基礎」「運用管理の上で必要な要素」「定期審査とは」「審査の準備で必要なこと」など、ISO 9001の新任担当者として最低限、必要な運用上の基本的な要素を解説します。			
品質不祥事を防ぐ品質リスクマネジメントの実践技法  			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-1004A	公開講座	一般 ￥28,000（税込￥30,800） 顧客 ￥22,000（税込￥24,200） <small>顧客割引有 ※適用条件はp2参照</small>
コース番号	CM-1004B	講師派遣	20名様まで ￥210,000（税込￥231,000）
品質マネジメントシステムを構築・運用しているのに、なぜ品質不祥事が発生するのでしょうか。品質不祥事の原因となるデータ偽装、改ざん、隠蔽などは、企業風土、ガバナンス、コンプライアンス意識と密接に関係しているため、品質マネジメントシステムの枠組だけでは十分にリスクをコントロールすることが困難だからです。品質リスクマネジメント技法を導入することにより、企業の基盤となるガバナンスや内部統制を事業現場に定着させ、品質不祥事を防ぐ全社的な体制を構築することが必要です。			
はじめてのQC 7つ道具  			
お問い合わせ	03-5774-9460 info@pjaowl.com https://www.pjaowl.com/		
コース番号	AM-1000C	オンライン	受講可能期間6カ月 ￥4,800（税込￥5,280）
監修者の豊富な経験に基づいて、QC 7つ道具が持つ原理とその活用を基礎から解説し、現場での業務改善の一助となることを目的としたe-ラーニング（オンライン）コースです。すぐに現場で役立てたい初級者の方の基本スキル修得として最適です。			



環境マネジメントシステム教育・研修

ISO 14001：2015規格詳細解説（1日）					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RM-1100B	講師派遣	20名様まで	リモート可	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
ISO 14001：2015 をお客様の業種における一般的な事例を用いて解説します。規格改正の意図やねらいについての理解がより深まり、環境マネジメントシステムの有効性を高める大きな機会となります。ご指定の日時・会場に講師が訪問しますので、受講者の移動時間の負担や日常業務への支障を最低限にとどめることができます。					
新入社員向け ISO 14001を理解するための基礎セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CM-1100A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 28,000 (税込 ¥ 30,800)
				顧客	¥ 22,000 (税込 ¥ 24,200)
コース番号	CM-1100B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
「環境ISOは未経験です」という新たに配属された中途採用・新入社員等ISO未経験者向けのセミナーです。「そもそもマネジメントシステムとは?」「ISO 14001規格の基礎知識」「普段の業務とISO 14001の運用について」「審査とは?」などISO 14001を認証されている組織の要員にとって、最低限、必要な基礎知識を解説します。					
新任担当者向け ISO 14001運用のための研修セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CM-1101A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 28,000 (税込 ¥ 30,800)
				顧客	¥ 22,000 (税込 ¥ 24,200)
コース番号	CM-1101B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
「環境ISOの運用ってどうすればいいの?」というISO 14001の担当に新任された方に向けてのセミナーです。「ISO 14001規格の基礎」「運用管理の上で必要な要素」「定期審査とは」「定期審査の準備で必要なこと」「再認証審査の準備とは」などISO 14001の新任担当者として最低限、必要な運用上の基本を解説します。					



ISO 14001 認証取得をお考えなら PJR にご相談ください

「持続可能な開発」の実現を目指す国際規格 ISO 14001 は企業の環境への取り組みを示すのに最適です。

03-5774-9510 | tokyo@pjr.jp
<https://www.pjr.jp/>



内部監査手法の向上

内部監査員セミナー（1日）					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RN-2000A	公開講座	リモート開催日程有 PJR 顧客割引有	一般	¥ 28,000 (税込 ¥ 30,800)
				顧客	¥ 22,000 (税込 ¥ 24,200)
コース番号	RN-2000B	講師派遣	15名様まで	リモート可	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
業務プロセスの相互関係およびインプット・アウトプット、目標、手順、資源（設備・要員・作業環境ほか）、パフォーマンスなど組織の「実態」を監査する手法の修得を目指す「講義＋演習」形式の研修です。「セミナーを受けても自社に当てはめられない」という声がよく聞かれますが、講師派遣型セミナーでは経験豊富な講師が自社の業種や事業規模にあわせ、多彩な事例をもとに研修を実施します。また、リモート（遠隔）開催でも対話を重視して演習の時間を多く取るなど、当社のセミナーは受講者と講師とのインタラクティブ性を重視しています。					
ISO運用セミナー 重大事故・不祥事を未然に防ぐ内部監査の視点					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CN-2000A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)
				顧客	¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)
コース番号	CN-2000B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
「大丈夫ですか？ その内部監査？」組織の過去と現在の実態を確認できる唯一の手段は「内部監査」ということもできます。本コースのテーマは「重大事故・不祥事につながる事案などが発生しないような組織づくり」です。そのために内部監査の視点をどのように設定すべきか？研修を通して考えます。小さい組織から大きな組織まで、経営幹部を含めた会社全体で考えていく機会を提供します。					
Web通信システムを使ったリモート（遠隔）内部監査手法セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CN-2001A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)
				顧客	¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)
コース番号	CN-2001B	講師派遣	15名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
やり方次第で大きな成果を上げている「リモート内部監査」。遠隔地にある工場や営業所とのコミュニケーション手段として、Web会議システムを使うことが日常的になっています。しかしながら、リモート内部監査では、監査員が事業所に向いて実施された監査と同等の成果を得られていないというお悩みも多いようです。第三者認証機関「ペリージョンソン レジストラー」（PJR）が持つ数多くの「遠隔審査」経験も踏まえて、Web会議システムを使った内部監査のコツや注意点、効果的なツールを紹介。実際にWebシステムを使った実践トレーニングを盛り込んで、リモートによる内部監査スキルを向上させます。					

間接部門への内部監査手法のポイント					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CN-2002A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥35,000 (税込 ¥38,500)
				顧客	¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CN-2002B	講師派遣	15名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
製造部門以外の間接部門、例えば営業・総務・経理・購買等への有効な内部監査アプローチ手法について、一般的な事例を基に解説します。間接部門における“プロセスのつながり”や“リスクに基づく考え方”を理解し、適切かつ有効な内部監査を実践する力量を修得できるコースです。					
プロセスアプローチ監査コース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CN-2003A	公開講座			¥32,000 (税込 ¥35,200)
コース番号	CN-2003B	講師派遣	15名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
<ul style="list-style-type: none"> ・認証は取得できたが、内部監査がうまくいかず、これでいいのか自信がない方 ・マンネリ化した内部監査を脱却し、業務改善につなげたい方 ・内部監査の基礎からもう一度やり直したい方 そんな方々に最適なコースです。					

カスタマイズ監査

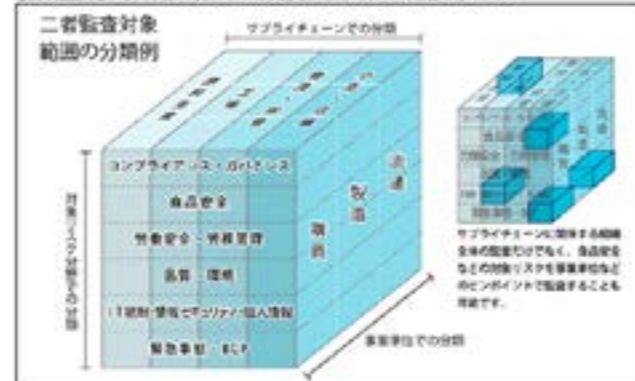
二者監査とは、組織（購買元、委託元、親会社、上部団体など）が自らの要求事項への適合性を検証するために供給者、子会社、下部団体などを監査することです。PJのカスタマイズ監査（二者監査）は、豊富な経験に基づいて必要な監査対象、事業単位、対象リスクを十分に検討し、組織に代わって監査を行います。

二者監査には、食品販売会社における仕入先の工場監査、金属プレス部品製造会社における外注先メッキ処理工程の監査、M & Aでグループ傘下に入った事業会社に対する労働安全・労務管理の監査、不良率が高くなった自動車部品工場に対する作業者のモチベーション維持に関する監査など多様な形態があります。

対象組織のさまざまなリスク（品質・環境・食品安全・労働安全・人事・情報セキュリティ・緊急事態・BCP・コンプライアンス・ガバナンス等）について、豊富な経験に基づいて専門性の高いチェックリストを作成し、リスクベースの有効な監査を実施することが可能です。ガバナンスの観点からも有効な監査を実施します。

カスタマイズ監査（二者監査）プログラム

必要な監査対象、事業単位、対象リスクを検討し、組織に代わって監査を行います。



カスタマイズ監査をお考えなら PJにご相談ください

PJがみなさまに代わって二者監査を行う「カスタマイズ監査プログラム」は、必要な箇所に必要なチェックが可能です。

03-5774-9800 | tokyo@pjinc.jp
<https://www.pjinc.jp/>



マネジメントシステムの改善 ・モニタリング・サプライヤー管理

ISO運用セミナー ISO管理文書削減手法の解説					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2100A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥35,000 (税込 ¥38,500)
				顧客	¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CK-2100B	講師派遣	20名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
文書が多いけど減らせない！ そんなお悩み相談にお応えします。「ISOを運用しているが、文書類を減らそうとしてもなかなか思うようになっていない」「管理を簡素化したい」などでお悩みの担当者向けに、管理文書の削減手法を解説。管理の簡素化にも役立ちます。					
ISO運用セミナー 管理職・幹部のためのISO活用テクニック					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2101A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥35,000 (税込 ¥38,500)
				顧客	¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CK-2101B	講師派遣	20名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
今さら聞けない管理職のためのISO運用のポイントを解説します。 マネジメントシステムの運用においてリーダー的な役割にある管理職・幹部の方向けに「ISO運用を成功させるための肝」を解説。管理職・幹部という立場なら知っておきたい「これはやってはいけない」「これは絶対にやらなければならない」などの実践面で役立つ運用上のコツが習得できます。					
ISO成功事例 1. ISOを使って作業の見える化・効率化をさらに向上					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2102A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥35,000 (税込 ¥38,500)
				顧客	¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CK-2102B	講師派遣	20名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
実効性のあるISO成功事例を伝授します。 業務のなかで「もっと効率化したい」「もっと管理の精度を上げたい」などのお悩みがあるなら、マネジメントシステムの利点を生かしきれていないのかもしれない。業務効率の向上、管理精度を上げるために役立つ様々な事例を紹介して、現在のシステム見直しのヒントを提供します。					

ISO成功事例 2. 従業員の参加意識を向上させるISO成功術					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2103A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	
コース番号	CK-2103B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>上手なISOの運用で社員のモチベーションもアップしましょう。 組織内のすべての要員の参画は、マネジメントシステムの本来のパフォーマンスを発揮するために欠かせません。中途社員の採用が多かったり、長くISOを運用していたりする組織にありがちな、運用のマンネリ化や参加意識の低下を防止して、マネジメントシステムの利点を最大限、発揮できる組織づくりに役立つ成功術を伝授します。</p>					
業務のモニタリング・検証改善セミナー (階層別) ◆新入社員・若手社員向け					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2104A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	
コース番号	CK-2104B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>継続的なコスト削減、企業利益の最大化等、企業を取り巻く状況はさまざまな課題に満ちています。こうした中、新入社員教育や若手社員向け教育に割くべきリソースの減少と品質の低下が懸念されています。一方で、モニタリング手法、検証手法は、業務実態の把握と改善策の設定に必須であり、これらの取り組みは企業のすべての要員が実践する必要があります。業務の基本となる指示と復命、就業規則順守、機密保持、内部通報制度等の基本的な理解を狙いとしたコースです。</p>					
業務のモニタリング・検証改善セミナー (階層別) ◆中堅社員向け					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2105A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	
コース番号	CK-2105B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>業務改善を通じたコスト削減は企業が抱える継続的な課題であり、業務の現状把握は必須事項です。一方で、課題分析および改善のために業務モニタリングや検証が必要となるにも関わらず、これらが曖昧なまま業務が実施されていることはままあることです。モニタリング手法、検証手法は、SaaSやRPAの導入においても重要な要素の1つですが、これらの構築・運用・維持の中心となる中堅社員の知識、認識にギャップがある場合、業務改善の取り組みは十分な効果が得られない懸念があります。中堅社員向けに、業務のモニタリング・検証手法の確立方法の基本を解説し、業務改善のポイントとなる要点的理解を狙いとしたコースです。</p>					

業務のモニタリング・検証改善セミナー (レベル別) ◆基本コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2106A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	
コース番号	CK-2106B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>少子高齢化、継続的なコスト削減、企業利益の最大化等、企業を取り巻く状況はさまざまな課題に満ちています。業務改善を通じたコスト削減は企業が抱える継続的な課題ともいえます。業務改善を行う上で現状把握は必須ですが、一方でモニタリング手法、検証手法が確立できておらず、結果として希望する業務改善に至らないという例が多く発生しています。業務のモニタリング・検証手法の確立方法の基本を解説し、業務改善のポイントとなる要点的理解を狙いとしたコースです。</p>					
業務のモニタリング・検証改善セミナー (レベル別) ◆詳細解説コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2107A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	
コース番号	CK-2107B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>業務改善を通じたコスト削減は企業が抱える継続的な課題であり、業務の現状把握は必須事項です。一方で、課題分析および改善のために業務モニタリングや検証が必要となるにも関わらず、これらが曖昧なまま業務が実施されていることはままあることです。モニタリング手法・検証手法はSaaSやRPAの導入においても重要な要素の1つです。業務改善に必要なモニタリング・検証プロセスの調査および構築方法の詳細を解説し、業務改善のポイントとなる要点やモニタリング・検証方法の確立を狙いとしたコースです。</p>					
業務のモニタリング・検証改善セミナー (レベル別) ◆実践コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CK-2108A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	
コース番号	CK-2108B	講師派遣	15名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>業務改善を通じたコスト削減は企業が抱える継続的な課題であり、業務の現状把握は必須事項です。一方で、課題分析および改善のために業務モニタリングや検証が必要となるにも関わらず、これらが曖昧なまま業務が実施されていることはままあることです。モニタリング手法・検証手法はSaaSやRPAの導入においても重要な要素の1つです。業務改善に必要なモニタリング・検証プロセスの構築方法の詳細を解説し、業務改善やモニタリング・検証方法の実践を狙いとしたコースです。</p>					

自動車産業

自動車産業品質マネジメントシステム (IATF 16949) 教育・研修

IATF 16949 : 2016 内部監査員セミナー (2日)					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RT-3000A	公開講座	リモート開催日程有 PJR 顧客割引有	一般	¥ 58,000 (税込 ¥ 63,800)
				顧客	¥ 50,000 (税込 ¥ 55,000)
コース番号	RT-3000B	講師派遣	15名様まで	リモート可	¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
<p>※本コースはIATFの内部監査の手法を学ぶコースです。 IATF審査対応の証明が必要な場合はお問い合わせください。 IATF 16949は、国際自動車産業特別委員会 (IATF) が作成した自動車産業のサプライヤーを対象とする国際的な品質マネジメントシステム規格です。 自動車産業固有の要求事項であるIATF 16949の規格を解説したうえで、内部監査スキルの習得を目指します。</p>					
IATF 16949 : 2016 規格詳細解説セミナー (1日)					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RT-3001B	講師派遣	20名様まで	リモート可	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
自動車産業固有の要求事項であるIATF 16949の規格を解説します。					

セクター規格とは?

「セクター規格」とは、業界や業種、分野に特化したマネジメントシステム規格のことです。年々、認証取得数が増加しており、注目されています。PJRでもさまざまな分野のセクター規格認証を提供しています。

特に伸びが大きいのは、「情報セキュリティ」、「自動車産業」、「航空宇宙産業」、「食品安全」、「サステナビリティ」、「コンプライアンス」の6つの分野です。



IATF 16949 認証取得をお考えなら PJRにご相談ください

自動車産業に特化した品質マネジメントシステム規格「IATF 16949」認証は、ISO 9001と合わせて実施するものです。

03-5774-9510 | tokyo@pjr.jp
<https://www.pjr.jp/>



航空宇宙産業

航空宇宙産業品質マネジメントシステム (AS9100) 教育・研修

AS9100航空宇宙産業の品質システム入門コース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CA-3100A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)
				顧客	¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)
コース番号	CA-3100B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
<p>AS9100は、米国品質管理協会 (ASQC) の航空宇宙/国防部門下の委員会として活動している航空宇宙産業の主要コントラクター (主要航空機製造会社等) によって開発された規格です。AS9100は、顧客の満足度を高め、欠陥を削減し、品質を向上させることができるように設計されています。</p>					
AS9100内部監査員コース (2日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CA-3101A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 58,000 (税込 ¥ 63,800)
				顧客	¥ 50,000 (税込 ¥ 55,000)
コース番号	CA-3101B	講師派遣	20名様まで		¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
AS9100品質システムの審査活動を行うために必要な内部監査員技術について学びます。					

航空宇宙産業のセクター規格

航空機メーカーは、AS9100 シリーズへの登録をサプライヤーに要求しています。航空宇宙産業向けに部品やサービスを提供する企業にはますます重要ですが、規格は業種によって3つに分かれています。

- AS9100…製品の設計開発および製造ならびにアフターサービスなどを行う事業者が対象
- AS9110…整備・修理・点検を実施する事業者が対象
- AS9120…卸売業者や商社などが対象



AS9100 認証取得をお考えなら PJRにご相談ください

航空宇宙産業に特化した品質マネジメントシステム規格「AS9100」シリーズは、ますます重要性を増しています。

03-5774-9510 | tokyo@pjr.jp
<https://www.pjr.jp/>



HACCP 研修・食品偽装研修

ISO 22000 : 2018規格改正解説セミナー (1日)					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※ このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RFS-4000B	講師派遣	20名様まで	リモート可	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
ISO 22000の2018年版の対応には、まず規格要求事項の理解と2005年版との差分の理解が不可欠です。2018年版の規格要求事項について1日で解説します。					
ISO 22000 : 2018内部監査員セミナー (1日)					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※ このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RFS-4001B	講師派遣	15名様まで	リモート可	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
2018年6月に発行された、食品安全マネジメントシステムの国際規格ISO 22000 : 2018に対応する内部監査員の養成セミナーです。					
FSSC 22000 Ver.5.1対応内部監査員セミナー (2日)					
お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/			※ このセミナーは、PJRが主催し、PJAが制作・運営しています	
コース番号	RFS-4002A	公開講座	リモート開催日程有 PJR 顧客割引有	一般 ¥ 55,000 (税込 ¥ 60,500) 顧客 ¥ 48,000 (税込 ¥ 52,800)	
コース番号	RFS-4002B	講師派遣	15名様まで	リモート可	¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
FSSC 22000は、GFSI (国際食品安全イニシアティブ) によって承認された国際的な食品安全規格です。2021年4月1日以降の審査で適用されるVer5.1規格要求事項の解説と、演習に定評のあるペリージョンソンの内部監査員研修を組み合わせた2日間のプログラムです。					
HACCP基礎コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CFS-4000A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 28,000 (税込 ¥ 30,800) 顧客 ¥ 22,000 (税込 ¥ 24,200)	
コース番号	CFS-4000B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
誰でもわかるHACCPの解説です。HACCPの基礎である7原則12手順などを中心に自社への落とし込みを学びます。2018年に日本でも制度化されたHACCP (ハザード分析重要管理点) は「食品の安全性に関わる重要なハザードを特定、評価し、管理する食品安全の基本となるシステム」です。					

HACCP構築コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CFS-4001A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般 ¥ 28,000 (税込 ¥ 30,800) 顧客 ¥ 22,000 (税込 ¥ 24,200)	
コース番号	CFS-4001B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
HACCPの理解から次の段階へステップアップ。HACCPの構築に際して重要なポイントとなる前提条件プログラムの適用の仕方についての考え方やハザード分析の考え方などについて学び、実際の現場に有効で実践的なHACCPシステムを構築するために必要な要素を学ぶ実践コースです。					
CodexHACCP完全理解コース (2日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CFS-4002A	公開講座			¥ 55,000 (税込 ¥ 60,500)
コース番号	CFS-4002B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
CodexHACCPを完全理解するための2日間コースです。グループ演習に基づいて自らが考え発想する研修プログラムで、研修終了後には自社におけるHACCPの構築・運用担当者として活躍できるようなトレーニングを行います。					
食品偽装防止リスクマネジメントコース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/				
コース番号	CFS-4003A	公開講座			¥ 23,000 (税込 ¥ 25,300)
コース番号	CFS-4003B	講師派遣	20名様まで		¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
GFSI (国際食品安全イニシアティブ) が食品偽装の要求事項を導入した背景、要求事項の解説、食品偽装事件を事例としたケーススタディ、食品偽装のリスクマネジメントの重要性を解説し、実際に食品偽装のリスクアセスメントを実習として取り組みます。					
はじめてのHACCP<全5回>					
お問い合わせ	03-5774-9460 info@pjaowl.com https://www.pjaowl.com/				
コース番号	AFS-4000C	オンライン	受講可能期間 6カ月		¥ 2,800 (税込 ¥ 3,080)
制度化された食品安全の仕組み「HACCP」の知識がゼロから100分で身につく！世界各国で法令化されている食品安全のための仕組み「HACCP」について、はじめて学ぶ方に向けて解説するe-ラーニング (オンライン) コースです。					

HACCP制度化／ HACCP実践コース



お問い合わせ **03-5774-9460** | info@pjaowl.com | <https://www.pjaowl.com/>

コース番号 AFS-4001C **オンライン** 受講可能期間 12カ月 **¥ 22,000 (税込 ¥ 24,200)**

2018年に食品衛生法が改正され、ついに日本でもHACCPに基づく衛生管理の制度化がスタートしました。HACCPとは、多くの国や地域で食品安全管理の基礎として取り入れられている手法です。この制度化を受けて、食品関連事業者はその事業規模や業態に合わせて、それぞれHACCPに沿った食品安全管理体制を構築することが求められています。HACCPにこれから取り組み始める方に向けて、その構築手法を解説します。

HACCP制度化／ JFS-B規格対応コース



お問い合わせ **03-5774-9460** | info@pjaowl.com | <https://www.pjaowl.com/>

コース番号 AFS-4002C **オンライン** 受講可能期間 12カ月 **¥ 28,000 (税込 ¥ 30,800)**

「HACCP制度化／ HACCP実践コース」を、日本発の食品安全規格「JFS-B規格」の取得・維持を目指す方向けに再構成したe-ラーニング（オンライン）コースです。

食品安全規格

食品安全規格には、さまざまなレベルのものがああります。食品安全の基礎である HACCP（ハザード分析重要管理点）をベースに、段階的に食品安全のレベルを上げていけるような環境が整っているということです。



- HACCP: 原材料の受入れから最終製品までの各工程ごとに、微生物による汚染、金属の混入などのハザードを分析 (HA) した上で、危害の防止につながる重要な工程 (CCP) を継続的に監視・記録する工程管理システム
- JFS-B 規格: 日本で開発された食品安全規格。JFS 規格には、他に JFS-C 規格と JFS-A 規格があり、段階的に取り組める
- ISO 22000: 「農場から食卓まで」といわれる 食品加工チェーンを含む食品安全マネジメントシステム (FSMS) の国際規格
- FSSC 22000: GFSI (Global Food Safety Initiative) によって承認された、ISO 22000 と ISO/TS 22002-1 がベースとなった国際的な食品安全スキーム

食品安全規格認証取得をお考えなら PJR にご相談ください

食品安全の基礎である HACCP から、国際標準となっている FSSC 22000 等の GFSI 承認認証規格まで対応しています。

03-5774-9510 | tokyo@pjr.jp
<https://www.pjr.jp/>



米国向け食品輸出

米国食品安全強化法 (FSMA) 対応研修

PCQI集合コース (3日間)			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/			
コース番号	CFM-4100A	公開講座	¥ 121,000 (税込 ¥ 133,100)
米国食品安全強化法 (FSMA) のFDA承認トレーニングコースです。FSMA103条の「ヒト向け食品に対する予防コントロール」(PCHF) で義務づけられたPCQI資格が取得できません。食品安全に関して経験豊富な知識を有する講師が務める日本語のコースです。			
PCQIコース (訪問型)			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/			
コース番号	CFM-4101B	講師派遣 15名様まで リモート可	お問い合わせください
貴社の事業所内で実施する米国食品安全強化法 (FSMA) のFDA承認トレーニングコースです。業務状況とご都合にあわせて、2日間もしくは3日間のコースをお選びいただけます。			
PCQIオンラインコース (3日間)			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/			
コース番号	CFM-4102A	公開講座 リモート開催	¥ 109,000 (税込 ¥ 119,900)
リモートで開催する米国食品安全強化法 (FSMA) のFDA承認トレーニングコースです。FSMA103条の「ヒト向け食品に対する予防コントロール」(PCHF) で義務づけられたPCQI資格が取得できません。食品安全に関して経験豊富な知識を有する講師が務める日本語のコースです。			
FSVPコース (1.5日間)			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcinc.jp https://www.pjcinc.jp/			
コース番号	CFM-4103A	公開講座	¥ 87,000 (税込 ¥ 95,700)
コース番号	CFM-4103B	講師派遣 20名様まで	¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
米国食品安全強化法 (FSMA) のトレーニングコースです。米国FSPCA (The Food Safety Preventive Controls Alliance) のトレーニングカリキュラムに則って、FSPCAのPCHFおよびFSVPのリードインストラクター資格を有する日本人講師が日本語で解説します。			



FSVPオンラインコース (1.5日間)



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CFM-4104A	公開講座	リモート開催
			¥87,000 (税込 ¥95,700)
コース番号	CFM-4104B	講師派遣	20名様まで
			¥420,000 (税込 ¥462,000)

リモートで開催する米国食品安全強化法 (FSMA) のトレーニングコースです。
米国FSPCA (The Food Safety Preventive Controls Alliance) のトレーニングカリキュラムに則って、FSPCAのPCHFおよびFSVPのリードインストラクター資格を有する日本人講師が日本語で解説します。

FSMA基礎コース (半日) FSMAとPCHF概要



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CFM-4105A	公開講座	
			¥8,000 (税込 ¥8,800)
コース番号	CFM-4105B	講師派遣	20名様まで
			¥210,000 (税込 ¥231,000)

半日でFSMAの全体像と主要法令の概要を解説します。FSMA103条の「ヒト向け食品に対する予防コントロール」(Preventive Controls for Human Food : PCHF) の対象となる食品製造企業や食品商社が取り組むべきことを、CodexHACCPとの差分を含めて整理する入門的なコースです。

PCHFコーディネーターコース (1日間)



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CFM-4106A	公開講座	
			¥36,000 (税込 ¥39,600)
コース番号	CFM-4106B	講師派遣	15名様まで
			¥210,000 (税込 ¥231,000)

特にHACCPシステムの知識・運用に自信のない方に向けて、PCHFの基礎的なシステム構築を解説するトレーニングコースです。CGMP (現行適正製造規範) の概要、フローダイアグラムの作成、PCHFシステムにおけるハザード、ハザード分析表の作成、予防コントロールの決定、予防コントロールプログラムの作成などを、豊富なグループ演習とともに解説し、PCHFシステムの基礎を理解します。

米国食品輸出のためのサプライヤー管理コース (1.5日間)



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CFM-4107A	公開講座	
			¥50,000 (税込 ¥55,000)
コース番号	CFM-4107B	講師派遣	20名様まで
			¥210,000 (税込 ¥231,000)

サプライヤー管理に必要な法令基準や供給者管理のためのプログラム開発、現地監査スキルなどについて学ぶ1.5日のコースです。

PCHF基礎コース



お問い合わせ	03-5774-9460 info@pjaowl.com https://www.pjaowl.com/		
コース番号	AFS-4100C	オンライン	受講可能期間 6カ月
			¥26,000 (税込 ¥28,600)

世界最新の食品安全規則であるPCHF (ヒト向け食品に対する予防コントロール) は、米国食品安全強化法 (FSMA) 103条により、米国国内に限らず米国で販売されるすべての食品の製造業者が対応しなければなりません。

これからFSMA 103条の対応を始める方に向けてPCHFの基礎をわかりやすく解説。予防コントロールの考え方は米国に製品を輸出している企業に限らず、食品安全の世界の潮流として幅広く活用できます。

情報セキュリティ・IT 対応



情報セキュリティ規格研修 (ISMS・Pマーク・クラウドセキュリティ)

ISO/IEC 27001内部監査員養成セミナー (1日)



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CIS-5000A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
			<small>顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照</small>
コース番号	CIS-5000B	講師派遣	15名様まで
			¥210,000 (税込 ¥231,000)

今やすべての組織が避けられない情報セキュリティ対応。PJCの内部監査員セミナーは、監査員に必要な規格要求事項の説明だけでなく、監査スキルを習得する実践的な演習に重きを置いたセミナーが特徴です。情報セキュリティにおける“プロセスアプローチ”や“リスクの洗い出し、リスクに基づく考え方”を理解し、適切かつ有効な内部監査を実践する力量を修得できるコースです。

ISO/IEC 27001 : 2014内部監査員コース (2日間)



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CIS-5001A	公開講座	¥72,000 (税込 ¥79,200)
コース番号	CIS-5001B	講師派遣	15名様まで
			¥420,000 (税込 ¥462,000)

組織の情報セキュリティ対策をお考えのすべての方を対象に、ISO/IEC 27001:2014としてJIS化 (JIS Q 27001 : 2014) されているISMSの目的、用語の解説から規格要素の説明、内部監査の進め方等を網羅し、情報資産管理・ISMS運用をわかりやすく解説します。

内部統制のためのISO/IEC 27001入門コース (1日間)



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CIS-5002A	公開講座	¥42,000 (税込 ¥46,200)
コース番号	CIS-5002B	講師派遣	15名様まで
			¥210,000 (税込 ¥231,000)

ISO/IEC 27001の目的は、組織が保護すべき情報資産を守るためのリスクマネジメントです。ISO/IEC 27001を構築することで、内部統制に必要とされているITのコントロール目標や監査における情報システムのセキュリティ評価への対応が可能です。





個人情報漏えいを防ぐための安全管理策 実践セミナー



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CIS-5003A	公開講座	¥32,000 (税込 ¥35,200)
コース番号	CIS-5003B	講師派遣	20名様まで
			¥210,000 (税込 ¥231,000)

後を絶たない情報漏えいを防ぐための最大のポイントとなる「外部委託先の管理手法」をはじめ、自社の個人情報保護体制を見直すための具体的な手法についてわかりやすく解説します。

JIS Q 15001 : 2017内部監査員コース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CIS-5004A	公開講座		¥ 31,000 (税込 ¥ 34,100)	
コース番号	CIS-5004B	講師派遣	15名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
個人情報の適切な保護措置を講じ、事業活動に生かそうとするすべての企業を対象とし、JIS Q 15001 : 2017に対応した個人情報保護に関するマネジメントシステム構築のポイント、運用および内部監査の手法について学びます。					
PMS (個人情報保護マネジメントシステム) 管理責任者実践セミナー (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CIS-5005A	公開講座		¥ 38,000 (税込 ¥ 41,800)	
コース番号	CIS-5005B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
PMS (個人情報保護マネジメントシステム) の管理責任者向けに、実践的な整備・運用のポイントを解説する1日コースです。					
クラウドセキュリティ入門					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CIS-5006A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般	¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)
				顧客	¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)
コース番号	CIS-5006B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
従来の情報システムの構築に比べて、低コストで迅速なシステムを立ち上げることが可能なクラウドサービスの導入が、業種業態を問わず急速に拡大しています。しかしながら、クラウドサービスの性質上、実際に導入したクラウド環境において具体的にどのように自社の情報が保存され、扱われているかという管理状況を直接的に知ることは困難です。 そこで、クラウドサービスを導入するにあたっては、①クラウド環境における会社の重要な顧客情報、営業機密、生産情報、個人情報などが漏えいするリスクや、②システム障害でクラウドサービスが利用停止になって事業が継続できなくなるリスクを理解し、クラウド事業者の選定から管理までのリスク対策を実施する必要があります。					

【経営者・管理層向け】 情報セキュリティの最新動向と体制構築のポイント — 情報セキュリティとは危機管理である					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CIS-5007A	公開講座	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	一般	¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)
				顧客	¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)
コース番号	CIS-5007B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
情報セキュリティインシデントとは、会社の重要な情報資産（顧客情報、知的財産、営業機密、設計情報、生産情報、個人情報など）が損なわれるリスク（漏えい、改ざん、利用停止）が顕在化した事態です。大切な情報の損失は組織に大きなダメージを与え、事業継続を脅かす事態も発生します。 情報資産を守る情報セキュリティ体制を構築することは、企業経営にとって必要不可欠であり、経営者、管理層にとって重要な責務です。情報セキュリティ対策を情報システム部門に丸投げするのではなく、経営の問題として認識し、全社的なリスク管理体制を構築することが必要です。 経営者・管理層に向けて、情報セキュリティの基礎から対策の最新動向までをわかりやすく解説します。					
～守り（業務処理）から攻め（企業戦略）のITへ～ 経営者のためのIT戦略入門					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CIS-5008A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CIS-5008B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
情報化投資の効果判断、情報システム部門を含めた適切なIT組織の整備、アウトソーシングの有効活用、ITリスク管理等に加え、業務で取得したデータの積極的な利用方法、スマートフォンの活用事例等、経営者に求められるIT経営戦略および最新動向について理解を深めることを目的に解説します。					

情報セキュリティ規格

情報漏えいリスクから組織を守るための規格が「ISO/IEC 27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)」です。

組織の情報資産について、「情報の機密性、完全性、可用性の維持」をうたっています。また、ISO/IEC 27001 と合わせて認証できる、クラウドセキュリティなどの分野別に特化した規格やガイドラインも制定されています。

- ISO/IEC 27001 : 情報セキュリティマネジメントシステム
- ISO/IEC 27017 : クラウドサービスに関する情報セキュリティ管理策のガイドライン。クラウドサービスの提供や利用に対して適用されるクラウドセキュリティの第三者認証です。ISO/IEC 27001 とセットで認証できる



情報セキュリティ規格認証取得をお考えなら PJR にご相談ください

情報セキュリティへの対応は必須です。規格認証で、継続的な維持・強化が可能になります。

03-5774-9510 | tokyo@pjr.jp
https://www.pjr.jp/



労働安全衛生

労働安全衛生マネジメントシステム規格 (ISO 45001) 研修

労働災害リスク対応セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CO-1300A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥35,000 (税込 ¥38,500)
				顧客	¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CO-1300B	講師派遣	20名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>従業員を守る労働安全衛生は自社の事業継続にも直結します。労働安全の欠陥を起因とした労働災害事故は企業にとってとても大きなリスクとなります。</p> <p>労働安全の基礎を学び、効果的な労働災害リスクを低減させ、有効な安全対応を行うために必要なことを基礎から学ぶコースです。</p>					
ISO 45001内部監査員セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CO-1301A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥35,000 (税込 ¥38,500)
				顧客	¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CO-1301B	講師派遣	15名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>「事業現場を守り、会社を守る」労働安全の仕組みを自己確認。ISO 45001を運用する上で重要な規格要求事項の説明から、内部監査手法までを、実践的な「講義+演習」形式により行います。</p> <p>内部監査においては、組織が規格内容に対応したマネジメントシステムを整備、運用しているかを監査する必要があります。労働安全衛生における「プロセスアプローチ」や「リスクの洗い出し、リスクに基づく考え方」を理解し、適切かつ有効な内部監査を実践する力量を修得できるコースです。</p>					
労働安全衛生マネジメントシステム – 基礎と実践 –					
お問い合わせ	03-5774-9460 info@pjaowl.com https://www.pjaowl.com/				
コース番号	AO-1300C	オンライン	受講可能期間 6カ月		¥4,800 (税込 ¥5,280)
<p>建設業を事例にリスク対策構築の仕組みを基本から解説し、労働安全衛生マネジメントシステムを学びます。ISO 45001に対応しており、新たに建設業に従事する方の教育にも最適です。</p>					

試験所・校正機関・臨床検査室

ISO/IEC 17025 教育・研修

ISO/IEC 17025 : 2017入門 : 認定・準備コース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CL-6000A	公開講座			¥35,000 (税込 ¥38,500)
コース番号	CL-6000B	講師派遣	20名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>ISO/IEC 17025の認定取得を検討中の組織に向けて、「公平性」「機密保持」「責任と権限の適用」「適合性と妥当性の理解」「審査を受けるポイント」等を解説します。</p>					
ISO/IEC 17025 : 2017入門 : 認定・準備オンラインコース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CL-6001A	公開講座	リモート開催		¥35,000 (税込 ¥38,500)
コース番号	CL-6001B	講師派遣	20名様まで	リモート開催	¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>リモートで、ISO/IEC 17025の認定取得を検討中の組織に向けて、「公平性」「機密保持」「責任と権限の適用」「適合性と妥当性の理解」「審査を受けるポイント」等を解説します。</p>					
ISO/IEC 17025 : 2017不確かさの評価に関する入門コース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CL-6002A	公開講座			¥25,000 (税込 ¥27,500)
コース番号	CL-6002B	講師派遣	20名様まで		¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>不確かさの基本から、評価方法、評価結果の事例を含めてポイントを解説します。</p>					
ISO/IEC 17025 : 2017不確かさの評価に関する入門オンラインコース (1日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CL-6003A	公開講座	リモート開催		¥25,000 (税込 ¥27,500)
コース番号	CL-6003B	講師派遣	20名様まで	リモート開催	¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>リモートで、不確かさの基本から、評価方法、評価結果の事例を含めてポイントを解説します。</p>					
ISO/IEC 17025内部監査員コース (2日間)					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CL-6004A	公開講座			¥65,000 (税込 ¥71,500)
コース番号	CL-6004B	講師派遣	20名様まで		¥420,000 (税込 ¥462,000)
<p>試験所・校正機関に適切な内部監査技法を解説します。</p>					

ISO/IEC 17025内部監査員オンラインコース (2日間)			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CL-6005A	公開講座	リモート開催 ¥ 65,000 (税込 ¥ 71,500)
コース番号	CL-6005B	講師派遣	20名様まで リモート開催 ¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
リモートで、試験所・校正機関に適切な内部監査技法を解説します。			

ISO 15189 教育・研修

ISO 15189 : 2012入門・準備コース			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CL-6100A	公開講座	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900) ※ 適用条件はp2参照
コース番号	CL-6100B	講師派遣	20名様まで ¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
感染症の拡大で注目された臨床検査室におけるISO 15189認定について、導入を検討中の組織に向けて、管理的要求および技術的要求の基礎的な知識を解説する入門コースです。			
ISO 15189 : 2012内部監査員コース (2日間)			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CL-6101A	公開講座	一般 ¥ 65,000 (税込 ¥ 71,500) 顧客 ¥ 59,000 (税込 ¥ 64,900) ※ 適用条件はp2参照
コース番号	CL-6101B	講師派遣	15名様まで ¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
これからISO 15189の構築に取り組まれる方、また、内部監査を担当される方をはじめ、規格の詳細を学びたい方に最適なコースです。 運用の有効性は内部監査で可視化できます。臨床検査室の品質と能力についてのマネジメントシステムであるISO 15189を効果的に維持していくための技法として、また臨床検査における問題等の確認方法として、内部監査技法を学ぶことは組織にとって不可欠です。 事例を交えて、ISO 15189運用組織における適切な内部監査技法を解説します。			

医療産業

ISO 13485 教育・研修

「是正措置・予防措置 (CAPA : Corrective And Preventive Action) システムの基本と活用例」セミナー			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-3200A	公開講座	¥ 3,000 (税込 ¥ 3,300)
コース番号	CM-3200B	講師派遣	20名様まで ¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
CAPA (是正措置・予防措置) システムの手順は医薬品業界の査察のために米国FDA (食品医薬品局) が開発したもので、医薬品製造業の品質システムの中で重要な要素となっていますが、医薬品業界に限らず、他の製造業においてもCAPAシステムの手順を導入し、有効に活用することにより、不適合の発生率を確実に減少させることが可能となります。			
CGMP入門コース (1日間)			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-3201A	公開講座	¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)
コース番号	CM-3201B	講師派遣	20名様まで ¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)
医療機器を米国に輸出する予定の製造業者は、品質保証システムの構築を要求するCGMP (Current Good Manufacturing Practice) への適合が要求されます。 CGMPの背景と概要に加え、ISO 13485 (医療産業品質マネジメントシステム) についても概要を解説します。			
ISO 13485内部監査員コース (2日間)			
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/		
コース番号	CM-3202A	公開講座	一般 ¥ 65,000 (税込 ¥ 71,500) 顧客 ¥ 59,000 (税込 ¥ 64,900) ※ 適用条件はp2参照
コース番号	CM-3202B	講師派遣	15名様まで ¥ 420,000 (税込 ¥ 462,000)
ISO 13485 (医療産業品質マネジメントシステム) 規格の基本を理解し、自分の組織や関係機関内で内部監査を実施するために必要な知識や技術を習得することで、必要な指針も含めた監査手順を包括的に習得できるよう構成されています。医療機器に関連する事業所に従事しているすべての方に最適なコースです。			

リスク対応

⚠️ リスクマネジメント教育・研修

品質事故や不祥事を防ぐ「リスクマネジメントの基本と実践技法」					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CR-7000A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CR-7000B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>組織を取り巻くリスクをどのように特定し、分析し、評価し、対応するか、リスクマネジメントの基本から実践技法までをわかりやすく解説します。</p> <p>リスクマネジメントの指針「ISO 31000:2018」の最新動向を紹介し、経営目線・現場目線・評価目線によるリスクアプローチの実践技法を具体的に解説するコースです。</p>					
統合リスク管理の基本的考え方と実践事例					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CR-7001A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CR-7001B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>1. 統合リスク管理とは 2. 統合リスク管理の必要性 3. 企業リスク事例と個別リスク 4. 統合リスク管理の見える化 5. 重大リスクの特定と統合リスク管理 6. 統合監査への適用</p>					
リスク感度を高める組織づくり実践セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CR-7002A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CR-7002B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>製造業、建設業などはもとより、小売・販売、レストランや介護、ITなど、さまざまなサービス業も含めた「現場」に潜むリスクに注目し、現場リスクを特定して適切な対策を策定できる体制づくりのポイントを解説します。</p>					

内部統制・コーポレートガバナンス

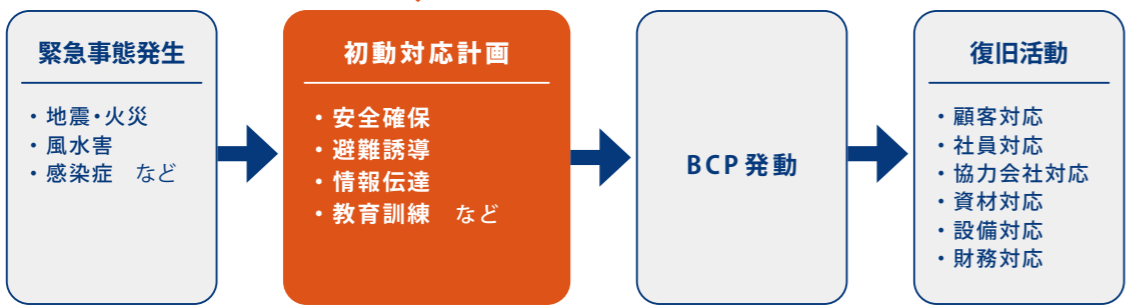
内部統制構築・役員個人リスク対応研修

J-SOX対応 内部統制構築・運用入門コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CG-7100A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CG-7100B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>J-SOX対応の内部統制について、その構築・運用に必要な基礎的な知識と概要をわかりやすく解説します。これからJ-SOXの準備を進める関係者や新任の内部統制担当者が必要とされる基礎的な知識を得るための入門コースです。</p>					
会社法対応 内部統制構築・運用入門コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CG-7101A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CG-7101B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>直ぐに役立つ会社法対応の内部統制解説。意外と知らない会社法に対応した内部統制の構築・運用に必要な基礎的な知識と構築の仕方について解説します。「会社法対応の内部統制」と「J-SOXが求める内部統制」の違いから、会社法対応の内部統制で求められる取締役・役員にかかわるリスクとその対応についても取り上げます。</p>					
IPO（新規株式上場）対応準備・入門コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CG-7102A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CG-7102B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>IPOしたいけど何から手をつけたらいい？ これからIPOを検討する企業向けに、準備しなければならないコーポレートガバナンス・内部統制の仕組みや体制の整備について、概要を解説します。IPOの進め方についての基礎知識を得る入門コースです。</p>					
役員個人リスク管理体制構築・運用コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CG-7103A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CG-7103B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
<p>企業の役員にとっては重要な研修です。企業運営における役員と会社の法律関係を理解し、会社法上における取締役の責任と想定される役員個人リスクを解説します。役員個人のリスクに対応したリスクマネジメントとして機能させる内部統制システムの構築・運用のポイントについて解説するコースです。</p>					

コーポレート・ガバナンス「企業統治」基本セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CG-7104A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CG-7104B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
簡単なことばで解説し、「コーポレートガバナンスとは何か？」を学ぶコースです。役員・取締役など企業経営に関わる経営層を対象に、コーポレート・ガバナンスコードの解説を中心としたコーポレートガバナンスの概要やその実現方法、経営層として取るべき方策を解説します。コーポレートガバナンスの基本的な知識や実践的な構築の知識を得られます。					
公益法人制度改革に伴う業務の適正を確保する内部統制構築セミナー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CG-7105A	公開講座		¥ 18,000 (税込 ¥ 19,800)	
コース番号	CG-7105B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
公益法人制度改革では、法令遵守は当然として、法人が定めた定款および規程に基づいた事業活動が適切に行われるよう、その体制を整備し、法人自らが評価する「しくみ」の構築が重要とされています。公益法人として有効な内部統制の構築手法を習得するコースです。					

BCP 初動対応診断プログラム

BCP 全体フローで最も重要な、命を守るための初動対応計画の有効性をチェック！



●BCP 対応全体フロー

BCP（事業継続計画）の成否は、命を守ることに直結する「初動対応計画」に大きく影響されます。現在使っているマニュアルや訓練方法を見直し、生存率を上げるために専門家からチェックを受けるのも1つの方法です。PJCの命を守るための『BCP 初動対応計画診断プログラム』は、長年にわたる BCP 支援のノウハウをもとに、政府発行のガイドラインなども参考とし PJC が独自開発した専用チェックリストを用いて診断します。

BCP 構築をお考えなら PJC にご相談ください

BCPの初動対応計画診断に限らず、BCP構築に際してのさまざまなお悩みの解決を支援しています。

03-5774-9800 | tokyo@pjcin.jp
<https://www.pjcin.jp/>



コンプライアンス

ハラスメント防止教育・研修

階層別従業員コンプライアンス研修 一般・幹部個別コース					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CC-7200B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
今や企業経営に欠かせない要素の1つがコンプライアンス文化の醸成です。一般従業員と幹部にそれぞれ分かれてコンプライアンス研修を実施します。例えば、一般社員向けを午前中に3時間実施し、幹部向けを午後に3時間実施とするなど、1日で2つの階層に向けた研修を行います。					
経営者、管理職向け研修					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CC-7201A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 34,300 (税込 ¥ 37,730)
				顧客	¥ 28,300 (税込 ¥ 31,130)
コース番号	CC-7201B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
経営者および管理職者に対するガバナンス・コンプライアンス教育の一環として、従業員1人ひとりが社会の中で期待される企業の価値観や倫理観を認識し、実効性のあるコンプライアンス経営を行うための研修です。					
ハラスメント対応研修<中堅・管理職向け>					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CC-7202A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 34,300 (税込 ¥ 37,730)
				顧客	¥ 28,300 (税込 ¥ 31,130)
コース番号	CC-7202B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
ハラスメントが発生する要因とハラスメントが事業活動に与える影響を理解するとともに、ハラスメント防止のために組織として取り組むべき対策について丁寧に解説します。					
企業における性的マイノリティへの取り組み					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/				
コース番号	CC-7203A	公開講座	顧客割引有 ※適用条件はp2参照	一般	¥ 34,300 (税込 ¥ 37,730)
				顧客	¥ 28,300 (税込 ¥ 31,130)
コース番号	CC-7203B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
性的マイノリティをはじめ、多様な人材が安心して働きやすく、活躍できる職場環境に向けて、企業の取り組みについて解説します。					

内部統制・ガバナンス

コンプライアンス

コンプライアンス徹底のためのポイントと実践技法

お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CC-7204A	公開講座	一般 ¥34,300 (税込 ¥37,730) 顧客 ¥28,300 (税込 ¥31,130)
コース番号	CC-7204B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

1. コンプライアンスとは
2. 内部統制システムを支える仕組みとしてのコンプライアンス体制の全体像
3. コンプライアンス体制の整備とチェックポイント
4. コンプライアンス維持のための事例解説
5. コンプライアンスの徹底不備による「開示すべき重要な不備」事例解説

パワハラ防止法対応コース<基礎編>

お問い合わせ	03-5774-9460 info@pjaowl.com https://www.pjaowl.com/		
コース番号	AC-7200C	オンライン	受講可能期間 6カ月 ¥7,800 (税込 ¥8,580)

パワハラ防止法が定める措置義務①パワハラ防止方針の明確化、周知、啓発、②苦情等の相談体制の整備、③事後の迅速かつ適切な対応、④再発防止策に基づいて、実践的なパワハラ防止対策を中心に解説し、経営層や管理職者・リーダーがまず理解すべきパワハラ防止の取り組みを網羅的に学ぶ機会として最適なe-ラーニング（オンライン）コースです。

サステナビリティ

サステナビリティを取り入れた経営が求められています。パフォーマンス向上（効果）が見て取れ、ステークホルダーからも評価される取り組みとするには、客観的な評価と継続的な改善が必要です。

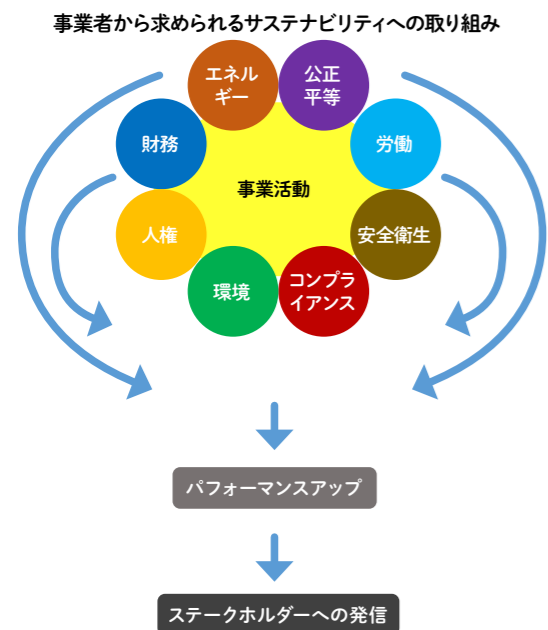
- ・サステナビリティ現状調査・分析
- ・サステナビリティ活動評価サービス
- ・SDGs 取り組み支援コンサルティングサービス
- ・第三者評価対応コンサルティングサービス
- ・CSR 報告書作成支援サービス
- ・サステナビリティ研修プログラム

それぞれのサービスの詳細は、「サステナビリティ・事業継続」のページをご確認ください。

サステナビリティへの取り組みをお考えなら PJC にご相談ください

自動車産業に特化した品質マネジメントシステム規格「IATF 16949」認証は、ISO 9001 と合わせて実施するものです。

03-5774-9800 | tokyo@pjinc.jp
<https://www.pjinc.jp/>



内部通報制度

内部通報対応業務従事者育成実務コース

お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CC-7300A	公開講座	一般 ¥34,300 (税込 ¥37,730) 顧客 ¥28,300 (税込 ¥31,130)
コース番号	CC-7300B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

内部通報対応業務従事者（担当者）を対象としたコースです。内部通報制度の整備・運用に関わる実施手順および方法を理解するとともに、ロールプレイングをはじめとする心理学的アプローチに基づいた各種演習・グループ討議を中心に行い、実践的な知識・技能の習得を目指します。

内部通報対応業務従事者育成実務オンラインコース

お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CC-7301A	公開講座	リモート開催 一般 ¥34,300 (税込 ¥37,730) 顧客 ¥28,300 (税込 ¥31,130)
コース番号	CC-7301B	講師派遣	20名様まで リモート開催 ¥210,000 (税込 ¥231,000)

リモートで開催する内部通報対応業務従事者（担当者）を対象としたコースです。内部通報制度の整備・運用に関わる実施手順および方法を理解するとともに、ロールプレイングをはじめとする心理学的アプローチに基づいた各種演習・グループ討議を中心に行い、実践的な知識・技能の習得を目指します。リモート開催（Web会議システムによるオンラインセミナー）なのでオフィスや自宅から参加できます。

はじめての内部通報制度（構築・運用ポイント）

お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CC-7302A	公開講座	一般 ¥34,300 (税込 ¥37,730) 顧客 ¥28,300 (税込 ¥31,130)
コース番号	CC-7302B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

内部通報窓口の設置から通報情報の受付、調査方法、適正な処分および再発防止策に至る内部通報制度の基本的なプロセスを丁寧に解説します。

機能不全に陥った内部通報制度の実効性向上セミナー

お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CC-7303A	公開講座	一般 ¥34,300 (税込 ¥37,730) 顧客 ¥28,300 (税込 ¥31,130)
コース番号	CC-7303B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

内部通報制度は導入しているものの、多くの従業員から「内部通報しても状況が改善されない」、「誠実な対応がされない」、「通報者に不利益な扱いを受ける」などの声上がり、内部通報制度の実効性が低下している企業を対象に、内部通報制度の実効性を向上するためのポイントを丁寧に解説します。

人材育成



コミュニケーション力・コーチング力

管理職向けコーチング研修1日			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8000A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8000B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>成功するチーム・組織はコーチング力が違う。社内のコミュニケーションを円滑に進めていくためには、管理者が意図する成果を出すための方向性や方針を部下に対して的確にわかりやすく伝えることが重要になります。コミュニケーション技術向上には、立場に相応したコーチング能力が必要です。管理職に必要とされるリーダーシップ、コーチング能力を開発する実践研修です。</p>			
コミュニケーション研修 管理職・一般社員：階層別			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8001B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>ありませんか？テレワークや時差出勤で効率ダウン。会社の進むべき方向性や日常業務まで、円滑に最大限の成果を出すためにはお互いのコミュニケーションが非常に重要になります。1日の研修を階層別に分けて立場ごとに必要とされるコミュニケーションの重要性を理解し、演習を盛り込むことでコミュニケーション能力の向上を図る実践コースです。</p>			
人材育成のための管理職向け研修			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8002A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8002B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>「組織の状況（リスク・機会）を特定し、優先する課題に対して対応策を立案できる」「部門目標を効率的に達成するための“しくみ”と“活動”の有効性を評価できる」「評価結果を分析して継続的改善に結びつけることができる」管理職を育成します。</p>			
人材育成のための中堅社員向け研修			
お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8003A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8003B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>「自ら考え、行動できるリーダー」「優先すべき改善課題を特定し、有効な管理策を立案し行動できるリーダー」「事実を正確に把握し、上司への報告と部下への適切な指示が出せるリーダー」を育成します。</p>			

人材育成のための新入社員・若手社員研修

お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8004A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8004B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>「企業の社会的責任と自らの立場を自覚し、仕事の重要性和と会社と与える影響を認識した上で、適切な判断により行動できる」「自らの活動結果および業務上の問題点や改善課題について、報告、相談、連絡を確実に伝える」社員を育成します。</p>			

コミュニケーション力向上研修<中堅・管理職向け>

お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8005A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8005B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>コミュニケーションは重要なビジネススキルです。お客様や部下との間で勘違いや情報の伝達ミスを起こさないよう、演習を通じて正しいコミュニケーション手法と効果的なコミュニケーション術を解説します。</p>			

モチベーションコントロール力向上研修<中堅・管理職向け>

お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8006A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8006B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>良好な人間関係の構築と仕事に対するポジティブ思考の実践で、自己のモチベーションをコントロールし、活動の活性化と生産性向上を実現する方法について解説します。</p>			

人事考課者訓練<一次考課者、二次考課者>

お問い合わせ 03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/			
コース番号	CHD-8007A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CHD-8007B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)
<p>人事考課者としての「考課期間における人事考課（業績考課、能力考課および情意考課）を公平かつ公正に評価する方法」、「適切な処遇の決定、人材育成、部下とのコミュニケーション、適材適所の配置および従業員の業務意欲向上を実現するための評価方法」について、演習を通じて習得します。</p>			

人事考課システム（基礎）

お問い合わせ 03-5774-9460 info@pjaowl.com https://www.pjaowl.com/			
コース番号	AHD-8100C	オンライン	受講可能期間6カ月 ¥12,000 (税込 ¥13,200)
<p>大企業はもちろん中小企業の人事実務に精通するコンサルタントが、有効かつ体系的な人事考課システムを「見える」ようにする手段としての人事考課マニュアルの作成手法を丁寧に手ほどきするeラーニング（オンライン）コースです。</p>			

サステナビリティ・事業継続

CSR 構築研修

サステナビリティ 7つの法則					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9000C	オンライン	受講可能期間 6カ月	¥ 2,800 (税込 ¥ 3,080)	
事業経営の継続性（サステナビリティ）が問われる時代に、持続可能な開発（サステナビリティ・ディベロップメント）の3つの原則に、事業経営に必要な4つの原則を加えて「7つの法則」として解説するeラーニング（オンライン）コースです。					
中小企業が取り組むべきサステナビリティ（基礎コース）					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9001A	公開講座	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	
コース番号	CSB-9001B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
企業は、法令等順守、倫理的な行動、環境への配慮、働きやすい職場環境の整備など、事業活動が社会またはステークホルダーに与える影響に責任を持つ必要があります。中小企業におけるCSRの考え方や活動のポイントについてわかりやすく説明します。					
本業で取り組むSDGs 一環境、社会、経済のバランス実現に向けてー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9002C	オンライン	受講可能期間 6カ月	¥ 2,800 (税込 ¥ 3,080)	
SDGsが生まれた背景や考え方、基礎的内容を持続可能な開発の3つの原則に基づいて整理して解説するeラーニング（オンライン）コースです。特に、組織の強力なリーダーシップの必要性、部門間・階層間のコミュニケーションによる周知と浸透、事業経営の継続性と個人の働き方や個人の価値観の共有、これらの融合の重要性等、SDGsの取り組みのあるべき姿を解説します。					
サステナビリティ実践構築講座 ー『ISO 26000対応』サステナビリティ 7つの法則ーSDGs・CSR・ マネジメントシステムの融合と効果的運用ー					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9003A	公開講座	一般 ¥ 25,000 (税込 ¥ 27,500) 顧客 ¥ 19,000 (税込 ¥ 20,900)	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	
コース番号	CSB-9003B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
事業経営の継続性（サステナビリティ）が問われる時代に、持続可能な開発を目的として、社会的責任（CSR）に関するガイドラインとしてまとめられた国際規格「ISO 26000」。その7つの主題に、サステナブル調達を加えたサステナビリティの8つの主題を実践的活動を交えて解説します。また、8つの主題、SDGsの17の目標を、実際の事業プロセスに沿ったマネジメントシステムと融合・運用するために、PJCが考える7つの法則について解説します。					

事業継続計画（BCP）構築研修

～大規模災害・新型インフルエンザ・重大事故等に備える実践的 BCP構築セミナー～ 「緊急事態体制の構築とBCP策定のポイント」					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9100A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CSB-9100B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
緊急事態に際して最低限対応しなければならない初動対策（安全確認・通信手段・帰宅困難者・備蓄・広報などに関する対応）、および事業を継続・復旧するために必要なポイント（重要業務の特定、リスクの評価、代替施設・アウトソーシング・システムに関する対応など）について、具体的事例と演習を通して解説。BCP構築に必要な実践技法を修得します。					
大規模災害に対する緊急事態体制の整備とコンパクトBCPの構築					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9101A	公開講座		¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500)	
コース番号	CSB-9101B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
企業として最低限対応しなければならない大規模災害の「事前準備」、緊急時の「初動対策」の実践手法から、コンパクトでも有効に機能する事業継続計画（BCP）構築のポイントまでを、大阪北部地震の教訓も踏まえ、わかりやすく解説いたします。					
実践で機能するコンパクトBCP（事業継続計画）セミナー（1日間）					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9102A	公開講座		¥ 18,000 (税込 ¥ 19,800)	
コース番号	CSB-9102B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
災害発生時の緊急時対策から事業の復旧対策まで、BCP（事業継続計画）策定に必要なポイントを解説します。特に中堅・中小企業が短期間で簡潔に策定可能な「コンパクトBCP」策定の手順を具体的に取り上げ、また、企業の事業基盤として欠かせない存在となっているITの継続対策・復旧対策についても効果的なBCPの具体的なポイントを解説します。					
IT-BCP構築の基本技法と具体的事例					
お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/				
コース番号	CSB-9103A	公開講座	一般 ¥ 35,000 (税込 ¥ 38,500) 顧客 ¥ 29,000 (税込 ¥ 31,900)	顧客割引有 ※ 適用条件はp2参照	
コース番号	CSB-9103B	講師派遣	20名様まで	¥ 210,000 (税込 ¥ 231,000)	
大規模災害・重大事故によるITインフラ・システム障害を想定した事業継続計画（BCP）であるIT-BCP構築の基本技法および具体的事例について、単なるシステムの紹介ではなく、緊急時対応～システム復旧までわかりやすく解説します。					

**BCP運用基礎コース
机上訓練、避難訓練実践編**



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CSB-9104A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CSB-9104B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

そのBCPで初動対応は大丈夫？
今やどの企業でもBCP（事業継続計画）は必然化しています。BCP運用の中でも重要ポイントであるのが初動対応です。この初動対応がしっかりと機能することが、従業員の安全と自社の損害を最小限に抑えるポイントになります。この初動対応を有効に機能させるために重要な訓練について学びます。

BCP構築・運用のための基本セミナー



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CSB-9105A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CSB-9105B	講師派遣	20名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

ますます重要度が増す「BCP（事業継続計画）の存在」。BCP全体の構築に取り掛かる前に知っておきたい基礎的な知識と一般的な構築方法や運用上の注意点について解説します。
「BCPはあることはあるが形だけである」とか、「作ってはあが見直しや改訂は手を付けていない」など、既存のBCPが現状に合っていないと危惧されている担当者にも有効なコースです。

BCP初動対応計画策定コース



お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
コース番号	CSB-9106A	公開講座	一般 ¥35,000 (税込 ¥38,500) 顧客 ¥29,000 (税込 ¥31,900)
コース番号	CSB-9106B	講師派遣	15名様まで ¥210,000 (税込 ¥231,000)

従業員の命と事業活動を守り、迅速に復旧させるBCP（事業継続計画）は、その実効性が重要です。中でも、命を守ることに直結する初動対応計画は、BCP全体の成否に大きく影響するため最も重要な位置づけとなります。実効性のある初動対応計画の重要性と基礎的な知識、策定方法について解説します。

e-ラーニング受託制作

社員教育・社内研修をご検討中なら PJAにご相談ください

PJAは、ペリージョンソンの知見を生かして、さまざまな形式での社員教育・社内研修をお手伝いいたします。

03-5774-9460 | info@pjaowl.com
<https://www.pjaowl.com/>



e-ラーニングによる自社オリジナルの従業員教育を実施しませんか？

自社の手順や仕組みを反映

オリジナルで制作するため、一般的な解説に留まらず、自社の手順や仕組みを解説に盛り込めます。また、言葉遣いや画面イメージも含めて、自社の社風に合わせたものにできるため、従業員の受講までの敷居を低くすることが可能で、より高い学習効果も期待できます。

リマインドや受講状況の取りまとめも簡単に

受講者への受講期限のリマインドや受講状況の取りまとめなど、受講管理業務をPJAに委託することもできますし、管理者が自分のチームのメンバーの状況を直接、リアルタイムで把握してフォローしていくことも可能です。実施する研修の規模や受講者数、予算などに合わせて、利用する受講サポートの内容もお選びいただけます。

さまざまなテーマに対応！

- BCP（事業継続計画）
 - 地震
 - 風水害
 - 感染症
- 情報セキュリティ
- 公益通報
- パワハラ

例えば…

「情報セキュリティ」がテーマなら

☛ うちの会社はITとか苦手な人が多いから、解説画面のイメージはとっつきやすいイラストにしよう！

☛ うちの会社では、社用携帯でのSNS利用は禁止だから、「社用携帯でのSNSは禁止」と解説で明言しよう！

☛ うちの会社の入退室管理はIDカードじゃなくて生体認証だから、解説も生体認証を前提にしよう！

★貴社のニーズ・ご要望に合わせて企画いたします。ご相談ください。

独自の解説・テスト

教育プログラムの企画は、ペリージョンソンの知見を生かし担当者が支援します。

難易度の調整もできる

1回目の受講者は基礎編、2回目以降の受講者は応用編など、教育計画に合わせた調整も可能です。

PJAが受講をサポート

従業員からの受講方法の問い合わせ対応など、PJAが受講開始後のサポートを代行します

企画

制作

受講

ビジネスコンサルティング

内部統制・コーポレートガバナンス

内部統制支援

PJCERMプログラム 会社法対応内部統制システム構築コンサルティング				
番号	CG-C750	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
PJCERMの手法を使い、関係会社も含め、真の意味での内部統制システム構築を行うコンサルティングプログラムです。会社法と金融商品取引法に対応するだけでなく、企業の将来をも見据え、コーポレート・ガバナンスや全社的な統合リスク管理体制、IT統制や内部監査の仕組みを構築し、企業の体質を強化することを目的としています。				
未上場会社様向け内部統制システム構築コンサルティング				
番号	CG-C751	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
法化社会では規模に関係なく、会社法対応が絶対条件です。大企業だけが対象ではありません（会社法施行規則第100条参照）。 これから上場を考えている場合など、内部統制システムをどの程度まで構築したらよいかを、それぞれの企業の状況に合わせて提案します。				
SAS70 / 委託18号報告書対応コンサルティング				
番号	CG-C752	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
受託業務（アウトソーシングサービス等）にかかわる内部統制について評価する基準として、米国公認会計士協会（AICPA）が定めた「SAS70」に基づいて作成された報告書を提供することによって、受託業務の内部統制の有効性について委託者に報告することができます。 一方、上場企業が財務報告の信頼性に係る業務プロセスを外部に委託している場合、受託企業に委託18号監査報告書の提出を必須にすると考えられています。 SAS70や委託18号報告書に対応した内部統制の仕組み作りを支援します。				
金融商品取引法対応 IT統制コンサルティング				
番号	CG-C753	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
IT統制は組織作りからはじまり、基盤整備、情報化のPDCA、リスク管理等、行わなければならないことが多岐にわたります。システムの現状分析を行い、各プロセスにどのようにITが関わっているかを可視化した上で、戦略目標の決定、規程・手順の作成、教育・訓練、運用と段階を経てIT統制を構築していきます。				

コンプライアンス

内部通報制度支援

内部通報システム現状調査・分析				
番号	CC-CC00	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
これまでペリージョンソンコンサルティング（PJC）が内部統制やコンプライアンス体制等のコンサルティングで培い得た独自のノウハウによる評価チェックシートを使用し、現状の内部通報システムの完成度、従業員様等の認識等を含めた文書調査・面談調査等から実績等も確認し、課題と改善対策を報告書にまとめて納品します。				
中小企業向けパワハラ防止法完全対応パック				
番号	CC-CC01	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
2022年4月1日からの中小企業に対するパワーハラスメント対策義務付けに関し、必要な措置対応を網羅したパワハラ防止法完全対応プランを提供します。				
内部通報制度に関する各種研修の提供				
番号	CC-CC02	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
組織独自の規定等を踏まえた各種研修を提供します。 新入社員向けの内部通報制度基本研修をはじめ、階層別や制度運用部門の特徴を考慮する等、部門・階層別研修も対応可能です。また、研修は「訪問型研修」「Web研修」「研修動画作成」等要望に合わせて対応します。				
覆面調査による内部通報受付対応評価				
番号	CC-CC03	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/	
組織関係者を装って匿名による通報電話やメールを送ることで、通報受付レベルや通報者の心理状態を考慮したうえでのコミュニケーション能力等のチェックを行い、課題抽出をし、改善計画を提案します。				

米国向け食品輸出

🍴 米国食品安全強化法 (FSMA) 対応

PCHF現状調査・分析					
番号	CFM-C400	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
PCHF (ヒト向け食品に対する予防コントロール) の対象となる食品製造企業や食品商社が取り組むべきことについて、CodexHACCPとの差分を含めて、会社の現状を調査して改善点を指摘することで、対応策の必要性を明らかにします。					
フードディフェンス対策支援					
①フードディフェンス現状分析サービス ②対象者 (管理者/従業員) 向け各種研修サービス					
番号	CFM-C401	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
フードディフェンス策を効果的なものとするためには経営陣・社員・契約社員全員がコミュニケーションを深め、誠実な信頼関係を構築していくことが重要となります。PJCでは、①会社の現状を把握する現状分析と②会社の状況に合わせて設計するオーダーメイドの研修プランを、それぞれ提供します。					
FSVP (外国供給業者検証プログラム) 検証監査代行					
番号	CFM-C402	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
中立で客観的な認証機関として、PJCが輸入業者の代わりに食品製造業者への検証監査を実施します。PJCがまとめた監査報告書により、輸入業者は「現地監査の記録文書を入手」して検証を実施することが可能となります。					
FSVP諮問監査サービス					
番号	CFM-C403	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
FSMA307条に基づく諮問監査を、外国供給業者にあたる日本の食品メーカーに提供するサービスです。					

リスク対応

⚠️ リスク管理

役員個人リスク対応支援コンサルティング					
番号	CR-C700	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
法律や判例が要求する健全なガバナンスプロセスの連続を継続的に実現させるための仕組みが必要です。PJCはガバナンスシステムの構築・運用・記録整備・教育訓練・倫理の二重性の可視化など取締役・監査役のための「役員個人リスク管理体制」を強力に支援します。					
「食の安全」向上プログラム					
番号	CR-C701	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
食品原材料供給者、食品製造・加工事業者、給食サービス、飲食店、食品輸送・保管事業者など、フードチェーンにおける「食の安全」の基礎を見直し、リスクの管理・軽減・回避につながる教育・研修をお手伝いします。ISO 22000・ISO 9001・HACCP等の認証取得のための仕組みは構築できていないが、「食の安全」に不安を感じる、管理を見直したいが何から手をつけてよいかわからない、専門家のアドバイスが欲しい、といった方に最適の教育・研修サービスです。					

一歩先を見据えた創造的な提案力でお客様の企業価値を高めます！

きめ細やかなコンサルティングと教育研修
お客様のニーズに合わせて設計されるプランと、豊富な経験をもつコンサルタントによるきめ細やかなコンサルティングと教育研修は高い評価をいただいています。

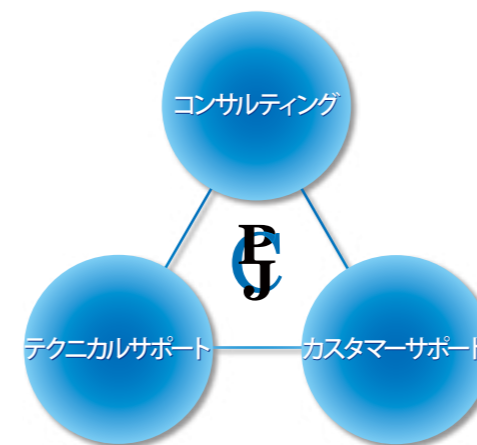
お客様を確実にゴールへお連れするリーダーシップ
幅広い知識と経験に裏付けされたコミュニケーションおよびファシリテーション能力を駆使するPJCのコンサルタントは、リーダーシップを発揮し、確実にお客様をゴールにお連れします。

専門性の追求
PJCは、よりご満足いただける優れたサービスを提供すべく、一層の専門性を追求します。

解決すべき課題があるなら
一度、PJCにご相談ください

日本進出以来、8,600件を超える支援実績があるPJCをぜひ活用ください。

03-5774-9800 | tokyo@pjinc.jp
https://www.pjinc.jp/



サステナビリティ・BCP

CSR 構築

サステナビリティ現状調査・分析			
番号	CSB-C900	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/
自社のサステナビリティ体制の整備・運用状況について、ペリージョンソンが考えるサステナビリティ7つの法則（*）に基づき、実際の事業プロセスに沿って現状調査・分析を行います。 この調査・分析により、サステナビリティに対する自社の取り組みの現状を客観的に把握し、企業価値を高めるために必要なサステナビリティ体制の改善課題と整備の方向性を明らかにすることができます。 *サステナビリティ7つの法則とは： 事業経営の継続性が問われる時代に、持続可能な開発（サステナビリティ・ディベロップメント）3つの原則に事業経営に必要な4つの原則を加え、7つの法則（①環境、②地域社会、③法令順守、④人権と健康、⑤利害関係者、⑥情報資産、⑦製品・サービス）にまとめたもの			
サステナビリティ評価サービス			
番号	RSB-C900	お問い合わせ	03-5774-9510 tokyo@pjr.jp https://www.pjr.jp/
サステナビリティに関する国際規格 ISO 26001（社会的責任に関する手引）に対応した評価サービスで、7つの法則から適合審査を行い、適合証明証を発行します。 SDGs、ゼロエミッション、脱炭素に向けた取り組み等、最近のテーマについても評価対象とし、ESG投資先に関する第三者評価機関の質問票を考慮して審査します。			
第三者評価対応コンサルティングサービス			
番号	CSB-C901	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/
外部評価機関から提示される質問票等を精査し、環境、労働・人権、ガバナンス等、サステナビリティに関する貴社の活動状況を理解した上で、望ましい取り組み計画の立案および外部評価機関から高評価（高スコア）を得るための実際の運用までを支援します。			
SDGs取り組み支援コンサルティングサービス			
番号	CSB-C902	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/
サステナビリティ経営の一環としてのSDGsについて有効な取り組みへ導く支援をします。 1. 現状調査・分析（文書、記録類の確認およびヒアリング） 2. 現状調査・分析による課題の抽出、取り組みの提案 3. ディスカッション、支援内容についての合意 4. SDGs基礎研修（役職員を対象とするオンライン研修） 5. 取り組みの支援（方針策定～目標設定～運用支援）			

CSR報告書作成支援サービス			
番号	CSB-C903	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/
ESG投資等、企業価値向上につながるCSR報告書の作成を支援します。 1. 現状調査：CSR基本方針～活動内容～報告書記載事項について前年度報告書をベースに調査・分析を実施します。必要に応じて経営者、担当者へのヒアリングを実施します。 2. 分析・報告：予め合意に基づき定めた競合先（2社）のCSR報告書との比較等を含む分析、ヒアリング等の調査結果を報告書にまとめ報告します。 3. ディスカッション、支援内容の合意：報告結果、PJCからの提案等について協議し、支援内容について確定します。 4. 支援：CSR報告書原案作成、指導、助言等 ご要望に応じて支援を行います。			
CSRコンサルティング			
番号	CSB-C904	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/
PJCSRでは、CSRをガバナンス、コンプライアンス、財務、人権・人材、安全・衛生、リスク管理、顧客対応、品質管理、環境活動、社会貢献、情報セキュリティ、危機管理の12テーマから構成されると考えます。PJCは、この12テーマすべての専門コンサルタントを1社で提供することが可能です。 PJCを活用すれば、CSRを企業理念と融合させ、CSRの考え方を企業文化とし、最終的に企業価値の向上を図ることができます。			

事業継続

BCP初動対応計画診断プログラム			
番号	CBS-C950	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjcin.jp https://www.pjcin.jp/
大規模風水害等の自然災害やCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）などのパンデミックにより大切な命が奪われることや、ICTセキュリティ事故等により、経営危機からの企業倒産、関連するサプライチェーンやステークホルダーへのネガティブインパクトを引き起こす事態から従業員の命と事業活動を守り迅速に復旧させるために「BCP（事業継続計画）」が求められています。なかでも命を守ることに直結する初動対応計画は、BCP全体の成否に大きく影響するため最も重要な位置づけとなります。 ご希望により「地震」、「風水害」、「感染症」等に対応する会社の初動対応計画の有効性をチェックします。			

ビジネスサポート

M&Aサポートサービス					
番号	CBS-C100	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
一般的に行われている「時価純資産+営業権」の評価に加えて、新たに「企業文化の評価」を行うことによって、譲渡企業には真の評価を、譲受企業には安心と未来の可能性の把握を提供することで、「新しい事業承継のスタンダード」を提供します。					
新公益法人様向け 行政庁による立入検査への対策支援コンサルティング					
番号	CBS-C101	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
行政庁による緊急の立入検査に対応し、事前に監事監査手法を確立させ、法令の遵守状況や事業の実施状況を適切に評価したい公益法人を支援しています。					
経費適正化コンサルティング					
番号	CBS-C102	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
聖域・癒着のない取引基準の策定／経験豊富なコンサルタントによる支援／単品経費の削減ではなく全品全体の最適化／部門間の共通経費を払うムダなし体制の構築／経費を継続してコントロールする仕組みを構築／リスクのない新しい供給業者への乗り換えの推進					
高齢者活用人事制度策定支援					
番号	CBS-C103	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
60歳を超えた社員の継続雇用の導入に関して、お悩みはありませんか？ 実はお悩みの多くは、固定観念によって生み出されているのです。PJは、人事制度を適切に見直すことによって、高齢者継続雇用に関するお悩みはすべて解決できると考えます。 現状分析や人事制度の改定案の設計および運営を支援します。					
製造原価低減・歩留まり改善コンサルティング					
番号	CBS-C104	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
効果は絶大！／改善効果は未来永劫／営業利益率UP!! 製造業の「歩留り」はコストや納期に大きく影響するため、製造原価低減に関する改善項目の中でも最重要項目の1つです。生産部門における成果指標として世界中の企業で活用されており、歩留りが高ければムダが小さくなり製品原価も下がるため、現場の生産状態のバロメータとして常に管理している企業もたくさんあります。しかしながら、組織内には歩留まりの「改善」を阻む要因も存在します。改めて第三者の視点と知見を取り入れることで、歩留り改善を見直してみてもいいかもしれません。					

監査

カスタマイズ監査（二者監査）プログラム					
番号	CAU-C200	お問い合わせ	03-5774-9800 tokyo@pjinc.jp https://www.pjinc.jp/		
豊富な経験に基づいて、必要な監査対象、事業単位、対象リスクを十分に検討し、組織に代わって監査を行います。					

ペリージョンソン グループのご紹介

全世界に拠点を展開 – グローバルに広がるネットワーク
ペリージョンソングループ



ペリージョンソン ホールディング 株式会社は、ISO マネジメントシステムの第三者認証機関として国内有数の実績を持つ「ペリージョンソン レジストラ」 と、内部統制構築・ERM 導入支援などのビジネスコンサルティングを行う「ペリージョンソン コンサルティング」、教育・研修サービスを提供する「ペリージョンソン アカデミー」それぞれの経営資源、ノウハウを有効活用し、お客様のニーズにお応えする充実したサービスをご提供してまいります。

お問い合わせ

ペリージョンソン ホールディング 株式会社
〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクエアタワー 9F
※各セミナー・サービスのお問い合わせは、紹介欄に記載のお問い合わせ先からお願いいたします。

【営業担当】

氏名： TEL： e-mail：



ペリージョンソン ホールディング 株式会社

